

セッション名	セッション名	オンデマンド配信
代表理事講演	我が国の在宅医療の展望と日本在宅医療連合学会の目指すところ	○
大会長講演1	暮らしに還す医療の再設計―現場・制度・未来をつなぐ長崎からの提言	○
大会長講演2	超高齢化社会での長崎の在宅医療～これまでの取り組みと今後の課題、新たなチャレンジ～	○
特別講演1	【長崎企画】長崎県の医療計画について ～在宅医療分野を中心に～	○
特別講演2	【長崎企画】大規模災害における地域栄養ケア～能登半島地震・能登半島豪雨からの復興に向けて	○
特別講演3	【PG委員：倫理的課題・哲学的課題】在宅現場におけるヘルス・ヒューマニティーズを考える	○
特別講演4	【長崎企画】地域包括ケアシステムの理解と構築推進	○
特別講演5	【長崎企画】食のACP	○
特別講演6	【長崎企画】街の皆様とともにある病院が創る在宅医療とは～ふくやま病院の在宅医療	検討中
特別講演7	【長崎企画】おうちですごしたければコンビニに行きなさい！	○
特別企画	「Doorsプロジェクトについて」	○
シンポジウム1	【長崎企画】2040年を飛び越えて、一歩先行く2050年の在宅医療を考える	○
シンポジウム2	【PG委員：育成・教育】在宅医療教育の現状と課題：多職種で共有する改善のヒント	○
シンポジウム3	【日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会共同企画】在宅療養者目線に立った褥瘡治療と予防	○
シンポジウム4	【長崎企画】地域包括ケアシステム	○
シンポジウム5	【一般公募企画】「食支援」はじめての一步 ～「最期まで口から食べられる町 行田／新宿」～食支援・医介連携で町を支える「咀嚼チェック煎餅」試食付き♪	○
シンポジウム6	【日本呼吸ケア・リハビリテーション学会共同企画】その痰をみて、どうする？―病態生理、アセスメント、気道クリアランスの重要性	○
シンポジウム7	【在宅医療インテグレーターWG】再考：なぜ今在宅医療インテグレーターが必要なのか ～資格化にむけて～	○

セッション名	セッション名	オンデマンド配信
シンポジウム8	【一般公募企画】在宅医療教育の力で地域と医療の未来を創る ～コミュニティホスピタルで展開する多角的教育とは～	○
シンポジウム9	【長崎企画：日本尊厳死協会合同企画】意思決定支援のこれまでとこれから ～事前指示書からACPへ、そして～	○
シンポジウム10	【PG委員：人材育成・教育】在宅医療における特定行為研修修了者の活躍と病院との連携	○
シンポジウム11	【PG委員：医療ケアの質・評価】在宅医療・ケアの質を担保する～各地での実践から学ぶ～	○
シンポジウム12	【PG委員：医療安全・リスクマネジメント】利用者・家族からの暴力・ハラスメント対応を多職種で考える	×
シンポジウム13	【PG委員：食支援・摂食嚥下】食支援における倫理と、家族・支援者へのケア	○
シンポジウム14	【呼吸ケアWG】非がん性呼吸器疾患患者の呼吸困難の緩和ケア	○
シンポジウム15	【PG委員：災害対策】紛争時のBCPについて	○
シンポジウム16	【日本臨床衛生検査技師会・日本在宅臨床検査研究会共催企画】在宅医療ダイバーシティ（diversity）～臨床検査（技師）の深化～	○
シンポジウム17	【長崎企画】在宅医療とまちづくり～社会的処方を手掛かりに	○
シンポジウム18	【長崎企画】食べやすいまちづくり・嚥下食の開発	○
シンポジウム19	【保険制度・診療報酬】これでいいのか？これからの在宅医療～医療制度の視点からみた表と闇～	○
シンポジウム20	【PG委員：呼吸ケア】医療依存度の高い患者様、これで安心して引き受けられます	○
シンポジウム21	【PG委員：研究】研究からみる在宅医療の未来—Patient Reported Outcomeをターゲットとする研究への取り組み—	○
シンポジウム22	【PG委員：看取り】在宅看取りの質を考える～働き方改革とGood Deathは両立できるのか～	○
シンポジウム23	【長崎企画】長崎市の地域包括ケアシステムと多職種連携 20年の総括と検証	○
シンポジウム24	【PG委員：育成・教育】多様化する「これから」の在宅医療を支えるためのコンピテンシーを考える	○
シンポジウム25	【腎不全WG・呼吸リハWG合同企画】在宅診療におけるCEの役割と今後の展望について	○

セッション名	セッション名	オンデマンド配信
シンポジウム26	【台湾在宅医療学会合同企画】Hospital at Home 在宅入院 の実現に向けた取り組み	○
シンポジウム27	【PG委員:難病】地域でつなぐ呼吸リハビリ:在宅ケアの新たな展望	検討中
シンポジウム28	【PG委員:事業所運営・経営】有床診療所の存在意義と未来への展望-地域包括ケアシステムにおける役割と課題-	○
シンポジウム29	【PG委員:職種別】24時間365日の真実:地域連携で医薬品供給を守れ!	○
シンポジウム30	【長崎企画】長崎の地域包括ケア・多職種連携における課題を解決していくための提案と討論	○
シンポジウム31	【PG委員:日本透析医学会合同企画】末期腎不全患者の緩和医療・ケア	×
シンポジウム32	【褥瘡WG企画】在宅で褥瘡をみる	○
シンポジウム33	【PG委員:地域包括システム・地域づくり】人口減少が加速する2050年を見据えた次なる地域包括ケア・市町村の姿とは?	○
シンポジウム34	【PG委員:職種別】地域特性を活かした持続可能な多職種連携～暮らしを支えるナースたちの挑戦～ 全国訪問ボランティアナースの会、キャンパスの活動を通して考える	○
シンポジウム35	【PG委員:ACP】本人希望の人工呼吸器の取り外しはできないのか	○
シンポジウム36	【PG委員:小児在宅医療】この子たちの未来をつくる小児在宅医療	○
シンポジウム37	【一般公募企画】かぞくのがっこう発、バウンダリーから考える当事者・家族と支援者のこれからのパートナーシップ	○
シンポジウム38	【一般公募企画】【多職種連携委員会】すでにここまでやっている!でもあまり知られていない?専門職の活躍(臨床検査技師・臨床工学技士・診療放射線技師・救急救命士・診療アシスタント)	○
シンポジウム39	【長崎企画】「この町で暮らし、最期まで、自分らしく生き、逝くことは、叶えられてますか?」～先駆者たちが語る、目指したいこと～	○
シンポジウム40	【PG委員:食支援・摂食嚥下】栄養・リハビリ・口腔ケアの一体的取り組みを進めるために～食と栄養の専門家、管理栄養士はどこにいる?～	○
シンポジウム41	【PG委員:ACP】在宅ACPの違和感—そもそも本人は「玉手箱(価値観)」の蓋を医療・ケアチームに開けるのか?	×
シンポジウム42	【一般公募企画】都市/へき地離島の”緩和ケアギャップ”を埋める!～何処でも最期まで良き生きるを支える～	○
シンポジウム43	【精神WG企画】在宅医療・介護の現場で働く支援者のこころのケア	○

セッション名	セッション名	オンデマンド配信
シンポジウム44	【PG委員：臓器不全】心不全の在宅管理 5つのポイント	○
シンポジウム45	【広報啓発委員会】広報の新しい戦略を考える	×
シンポジウム46	【PG委員：多職種連携】3地域の取り組みから考える、2040年に向けた多職種連携	○
シンポジウム47	【PG委員：家族ケア・リハビリ】家族支援としての在宅リハビリテーション・アプローチ運動器・運動機能障害に対する多次元ケア	○
シンポジウム48	【一般公募企画】在宅医療に取り組む医療機関の人材確保を考える	×
シンポジウム49	【一般公募企画】誰にでも自宅での“当たり前”の生活をー在宅化学療法を支える病診連携・診診連携の新たなかたちー	○
シンポジウム50	【長崎企画】在宅医療におけるICT活用の現状と課題そしてこれからのあるべき姿	○
シンポジウム51	【長崎企画】高齢者の救急現場でのACPとその対策ー高齢者救急問題の現状とその対応についての提言2024を踏まえてー	○
シンポジウム52	【長崎企画】長崎の医療・介護連携に必要なケアマネジャー像とは	○
シンポジウム53	【一般公募企画】コミュニティ緩和ケアにおけるボランティア活動の現在と未来	○
シンポジウム54	【一般公募企画】在宅におけるMSWの実践報告ー知ってつながって未来を変えるー	○
シンポジウム55	【一般公募企画】医療MaaSの現場を体感！診療看護師(NP)とICT活用で在宅医療の未来を切り拓く	○
シンポジウム56	【一般公募企画】あなたの地域が被災した時、助けに行きますー助けて欲しい診療所あつまれー	○
シンポジウム57	【PG委員：キャリア】課題先進地域長崎から考える、ともにつくる私たちの働き方のこれからのカタチ	○
シンポジウム58	【PG委員：医療ケアの質・評価】情報通信機器(ICT)を利用した訪問看護師による死亡診断書作成	○
シンポジウム59	【長崎企画】在宅チーム医療・ケアの未来に向けた連携教育を考える	○
シンポジウム60	【日本在宅栄養学会合同企画】在宅療養支援病院と在宅療養支援診療所における訪問栄養食事指導の体制整備の現状と課題	○
シンポジウム61	【一般公募企画】医療DXが描く在宅医療の未来ー地域包括ケアとデジタル技術の融合ー	○

セッション名	セッション名	オンデマンド配信
シンポジウム62	【一般公募企画】真の医薬連携がここに！薬剤師の本音を皆で語ろう！！	○
シンポジウム63	【一般公募企画】在宅医療を支える事務長のリアルストーリー ～ケースから学ぶ成功の秘訣～	○
シンポジウム64	【一般公募企画】ACPや意思決定支援に役立つ現状確認ツールIMADOKO～活用してみた各地域からの報告～	○
パネルディスカッション1	【みんなでリハビリWG】在宅リハビリテーションとケアマネジャーの美しいコラボレーションー多職種連携の方法論を探る	○
パネルディスカッション2	【長崎企画】長崎県NST研究会合同企画元気に食べ続けるために～在宅・病院・施設での多職種連携～	○
パネルディスカッション3	【長崎企画】坂のまち在宅医療・訪問看護サミット	○